

共同募金受配事業のPR方法

共同募金は、地域福祉の推進を図るために寄付金を募集し、配分を行っております。よって、その使いみちについては県内の寄付者に広く知っていただきたいと考えておりますので、受配者の立場からも積極的かつ具体的にPRしていただきますようご協力のほどお願いします。

● 共同募金受配事業の具体的なPR方法

1. 貴施設・団体の近隣住民、利用者、来所者等に分かるよう表示する。

近隣住民、来所者は共同募金への貴重な寄付をいただく方となります。施設での受配表示、PRは、実際にどのように生かされているかを理解していただく最適の機会とすることができます。

[表示・PR例]

- ・ 玄関、掲示版への表示
- ・ 地域住民が参加する行事・交流事業などで整備された物品等の披露
- ・ 授産製品に表示する、受配シールを目立つ所に貼る
- ・ 見学者への説明の際の紹介
- ・ 受配事業を活用してイベント実施時に会場でアナウンスする等

2. 貴施設・団体が発行している広報誌やホームページ、SNS等に記事・写真を掲載する。

共同募金受配事業が、地域福祉にどのように役立てられているか、また、地域の方々にどのように喜ばれているかを具体的にわかりやすく記事にしてください。利用者からのありがとうメッセージ、利用者等へのインタビュー等を掲載するとより効果的です。

3. 事業を実施するにあたり、テレビ・新聞等のマスメディアに取材依頼を行う。

共同募金受配事業として、テレビ・新聞等に取材依頼を行い、報道していただくことができれば、共同募金の使いみちだけでなく貴施設・団体の事業そのものを広くPRすることができます。とりわけ、ケーブルテレビ、コミュニティFM、ミニコミ誌等地域に密着したメディアへの積極的な情報提供は、地域福祉への理解をより促進することができます。